

# 川越南小だより



川越町立川越南小学校

令和4年2月10日発行

学校評価集計号

文責：校長 渡瀬 幹久

学校教育目標 一生懸命がんばる子  
めざす学校の姿 いじめを許さない学校

今年度より、紙面ではなくメールによるアンケート方式に変更しました。保護者の皆様には、年末のお忙しい中アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。（保護者アンケート回収率81.9%）アンケートの設問と結果概要をご報告させていただきます。

今回実施しました「学校評価」は、「学校教育ビジョン」に基づいて取り組んだ本校の教育活動を保護者・児童それぞれで集計し考察しました。集計結果及び、自由記述欄に書いていただいたご意見を十分検討して、令和4年度「学校教育ビジョン」を策定する予定です。

お願いをしましたアンケート項目は以下の通りでした。

①お子さんは、授業が分かりやすいと言っていますか。
②お子さんは、毎日、家庭学習に取り組んでいますか。
③お子さんは、意欲的に読書活動に取り組んでいますか。
④お子さんは、友達関係が良好で、楽しく学校生活を送っていますか。
⑤お子さんは、場に合ったいい言葉づかいができていますか。
⑥お子さんは、進んであいさつができていますか。
⑦学校は、社会のルールや決まりを守る大切さを指導していますか。
⑧学校は、お子さんの体力向上を図った指導を行っていますか。
⑨学校は、様々な活動を通して、健康・安全に関する指導を行っていますか。
⑩学校は、授業参観やオープンスクールなどを通して、開かれた学校づくりに努めていますか。
⑪学校は、学校公開や学校・学年・学級だより、ホームページなどを通じて、保護者へ学校の情報を発信していますか。
⑫学校の帰り道で地震が起きた時の対応について家族で話し合っていますか。
⑬「川越町教育基本方針」に書かれている「五つのSHOW」（子どもとの関わりでお願いしたいこと）を知っていますか。

## 【アンケートの回答について】

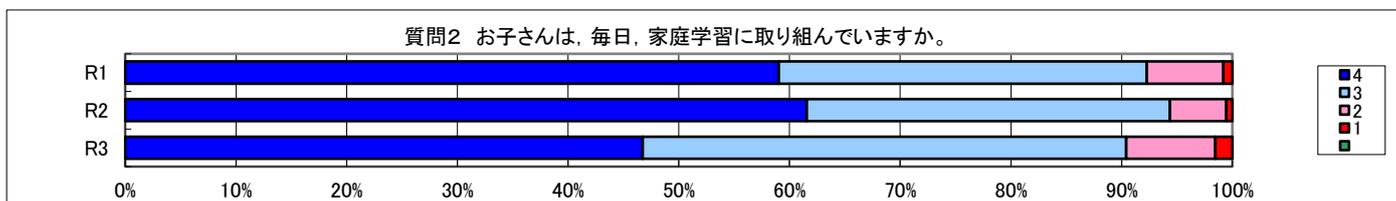
今年度から選択肢が4:よくあてはまる 3:だいたいあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:あてはまらないの4つに変更となりました。先の4と3については学校として肯定的に、後の2と1については今後の「改善」が必要なものとしてとらえアンケートの分析を行いました。裏面以後に項目別グラフ、主な項目の経年変化、考察を載せました。



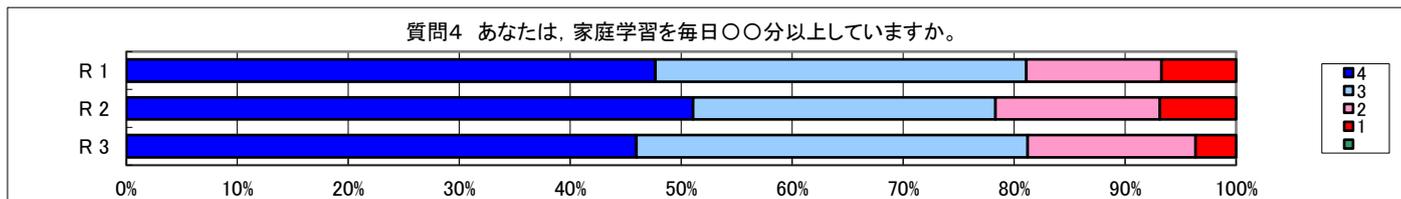
いじょう がくしゅうほうほう じゆぎょう くふう かいぜん じどう せつきよくてき じゆぎょう さんか じゆぎょう すす  
 以上に 学習方法や 授業の工夫・改善をし、すべての児童が積極的に授業に参加できるような授業づくりを進  
 めていきます。

## ○家庭学習について

### 保護者アンケートの経年変化



### 児童アンケートの経年変化

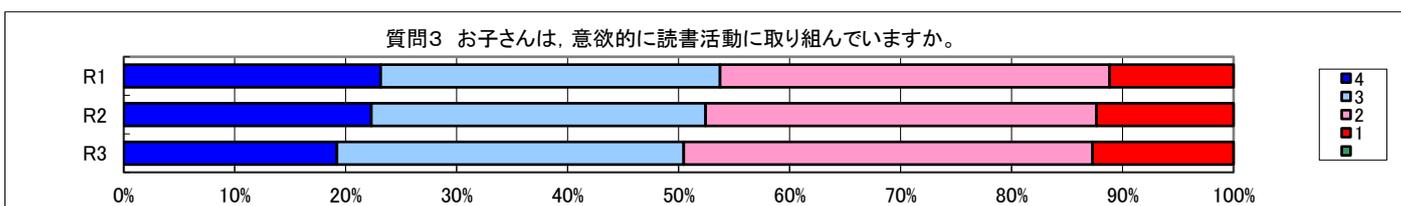


昨年度から、時間を意識して家庭学習に取り組めるように「家庭学習チャレンジ」という期間を学期ごとに  
 設け、家庭にも協力をお願いしてきました。児童アンケートでは、「4」「3」を合わせた評価が昨年度より3%  
 上昇しており、意識づけが少し進んだと考えられます。一方、保護者アンケートでは5%減少という結果でし  
 ました。

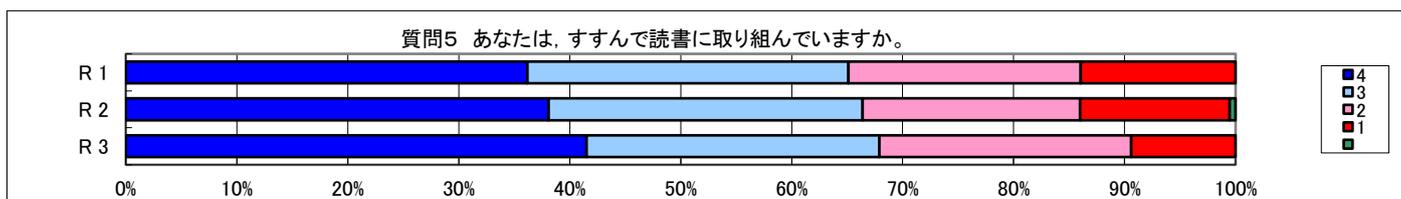
子どもたちが基礎・基本の力を身につけ、学力を向上させるためには、まずは「家庭学習の習慣をきちん  
 と身につけること」、そしてそのうえで「学年に応じた学習時間の確保」が重要です。家庭学習を定着させる  
 ためには、家庭との連携が欠かせません。今後も、家庭学習の内容や量の検討を重ねるとともに、発達段階に  
 応じた指導を充実させていきたいと思っております。子どもたちの学力保障のため、引き続きご協力をお願いしま  
 す。

## ○読書について

### 保護者アンケートの経年変化



### 児童アンケートの経年変化



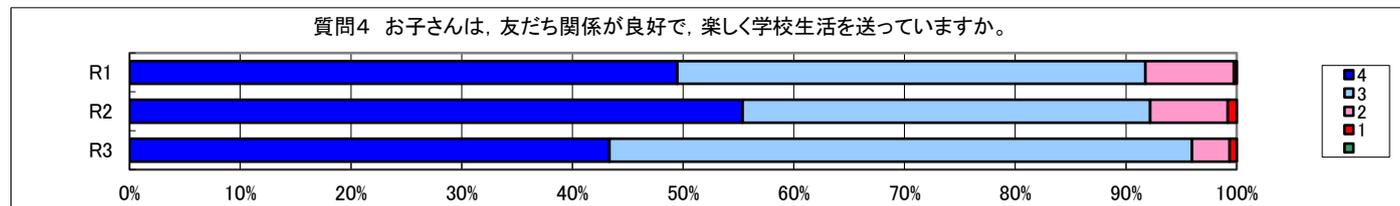
例年、他の項目に比べて低い評価となっています。学校では、「読書世界（日本）一周」に取り組んだり、司書  
 による図書室の効果的な活用・図書委員会の活動などを実施したりして、読書への意欲向上を図っています。ま  
 た毎週月曜日には、Sタイムを利用して読書に取り組んだり、読書週間を設けたりしています。しかし家庭で  
 は、じっくりと読書をする時間が持てないなどの現状があるようです。読書は語彙を増やし、思考力を育て、

ひょうげんりょく たか 表現力 を高めます。今後は、児童による本の紹介や読書まつりなど、子どもたちの読書の意欲が高まるような取り組みを充実させると共に、「家庭読書」の習慣も身に付くよう、発信をしていきたいと思ひます。

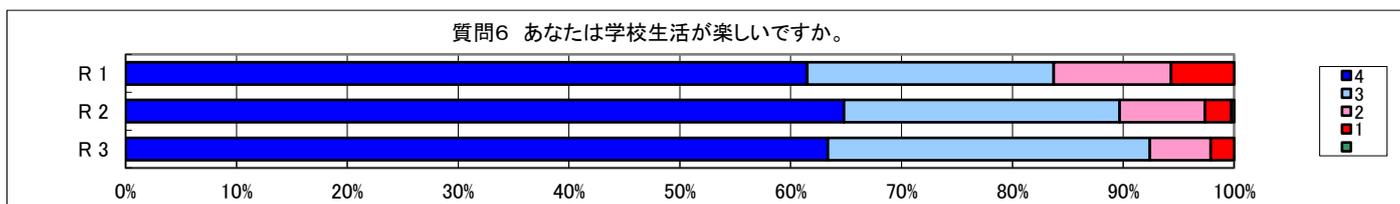
## 心の教育の推進について

### ○「楽しい学校生活」について

#### 保護者アンケートの経年変化



#### 児童アンケートの経年変化

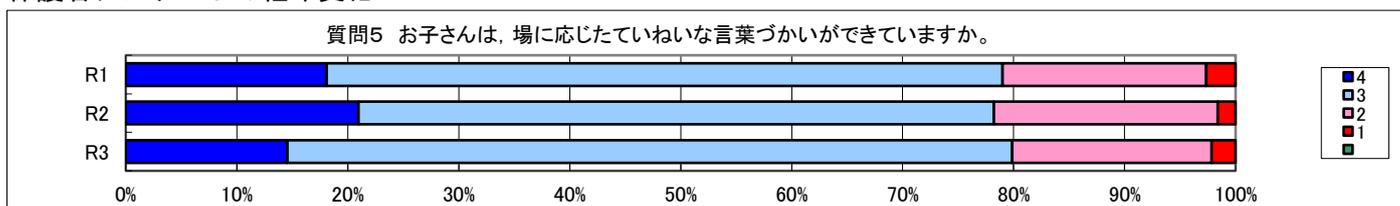


昨年度と比べ、保護者アンケート・児童アンケート共に「4」「3」を合わせた割合が増加し、どちらも90%以上にまで向上しています。新型コロナウイルスの影響で臨時休校やさまざまな行事の中止・縮小がありましたが、その中でも子どもたちが楽しみにしていた運動会や、修学旅行・自然教室、校外学習といった行事については内容を精査した上で保護者の皆様にご理解ご協力いただき、実施することができました。

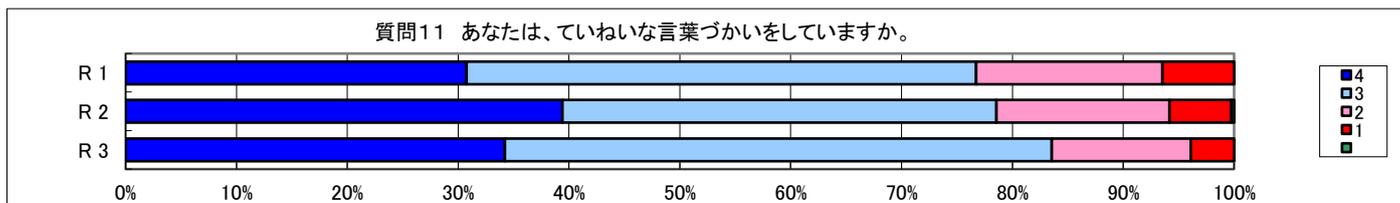
一方で、8%の児童が「2」「1」と回答しています。アンケート調査や校内での情報交換などをもとに、これまで以上に子どもの様子を把握し、個別の教育相談を行ったり必要に応じて迅速に対策会議を開いたりするなど、「安心して楽しい学校」づくりに取り組んでいきます。

### ○言葉づかいについて

#### 保護者アンケートの経年変化



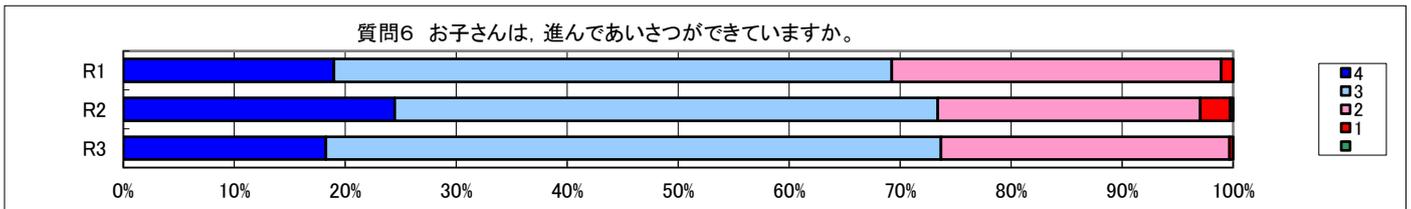
#### 児童アンケートの経年変化



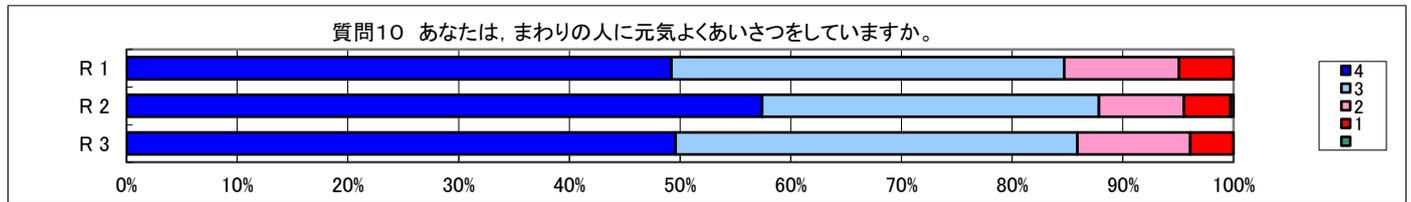
「4」「3」の割合が保護者アンケートおよび児童アンケート共に昨年度より増加しました。言葉づかいに気を付けようとしている児童が増えてきているようですが、まだまだ指導方法の工夫・改善の必要性を感じています。ご家庭からも、オンラインでのゲームやSNSで、気になる言葉遣いをしていることを心配する声が上がってきています。日々の生活の中で、人を傷つける言葉に敏感になれるよう、家庭と連携しながら指導をしていきます。

## ○あいさつについて

### 保護者アンケートの経年変化



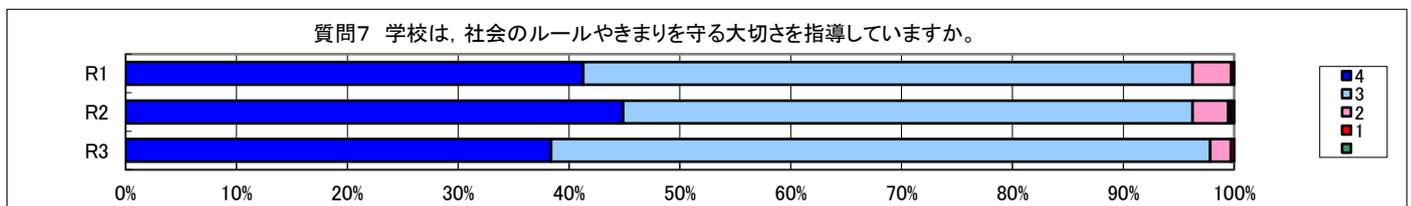
### 児童アンケートの経年変化



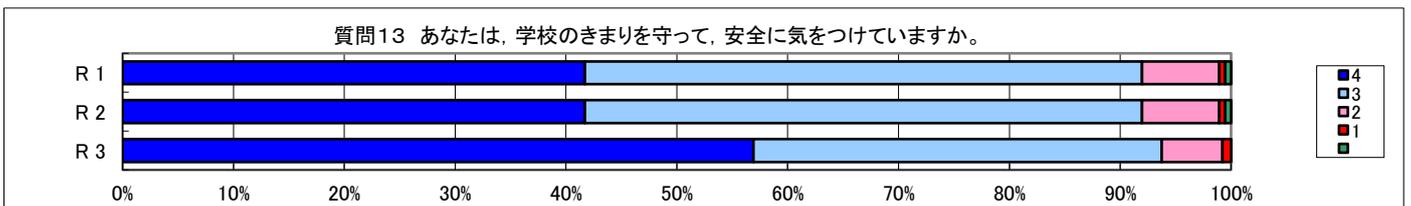
保護者アンケートおよび児童アンケート共に昨年度並みの結果となりましたが、例年、児童の評価と保護者の評価との間に大きな差が見られます。あいさつは人と人とのコミュニケーションの基本です。あいさつの大切さを伝え、自分たちからできるように指導していきます。中には、新型コロナの影響で大きな声であいさつをするのをためらったり、マスクをしているせいであいさつがしにくかったりする子もいるようです。そのような場合には「会釈」という方法で気持ちを伝えることができることも指導していきます。ご家庭でもご協力をお願いします。

## ○規範意識について

### 保護者アンケートの経年変化



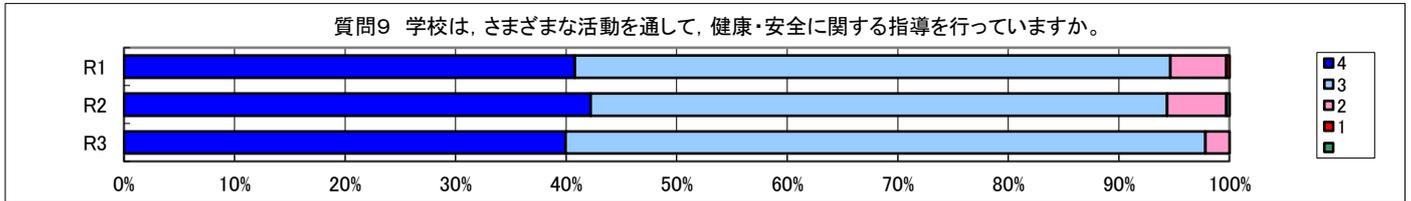
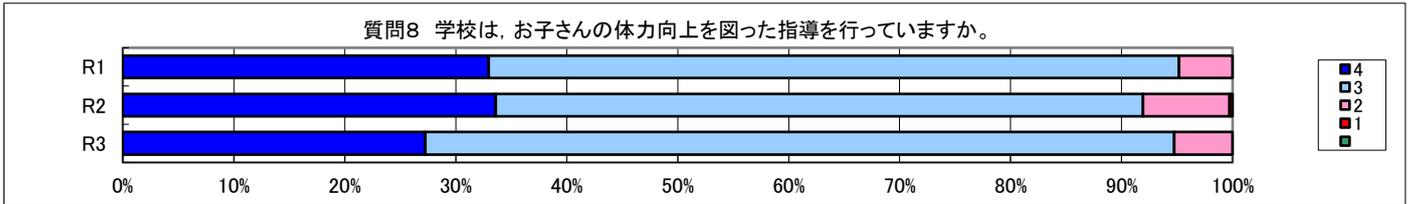
### 児童アンケートの経年変化



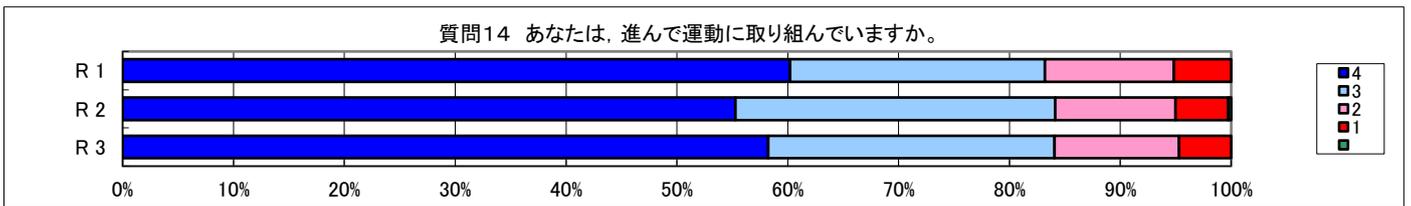
保護者アンケートおよび児童アンケート共に、昨年度より上昇が見られ、90%以上のプラス評価でした。きまりの大切さを理解し、守ろうとする児童が増えているのだと思います。これは各家庭での声かけが大きく影響しているものと思われます。また児童会では、月別の目標を考え自分達で学校をよくしていこうと取り組んでいます。しかし、「スリッパを並べる」「ろう下を走らない」といった決まりを、まだ守れない児童もいます。今後も児童会が中心となり、安全・安心な学校を自分たちで作っていけるよう指導していきますので、ご家庭でもご協力をお願いします。

## 健康・体力の向上について

### 保護者アンケートの経年変化



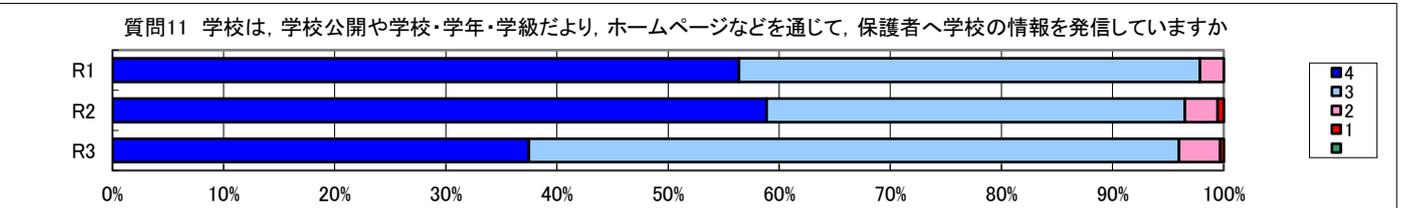
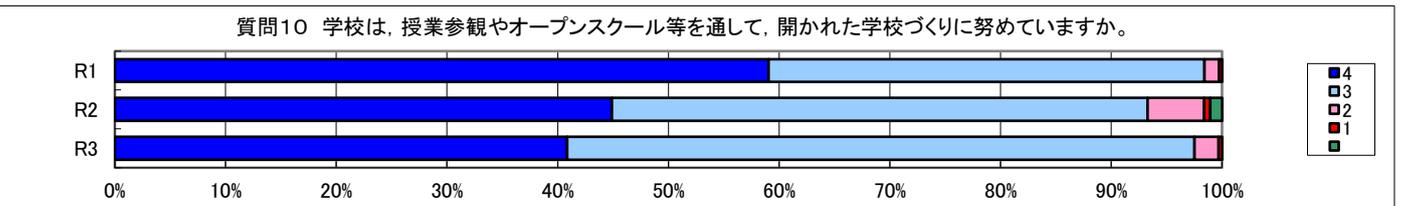
### 児童アンケートの経年変化



保護者アンケートの「健康・安全に関する指導」では昨年度より3%の増加、その他は昨年度並みという結果でした。コロナ禍でさまざまな制約がありましたが、感染対策を十分に取った上で、昨年度にも増して工夫して運動量の確保や体力向上を図りました。そして、保護者の皆様のご理解・ご協力により、運動会を行うことができました。今後、コロナの影響が続くことが予想されます。そのような状況下で、どのようにすれば体力の向上や健康の増進を図ることができるのか、引き続き模索していきたいと思っております。

## 情報の公開について

### 保護者アンケートの経年変化

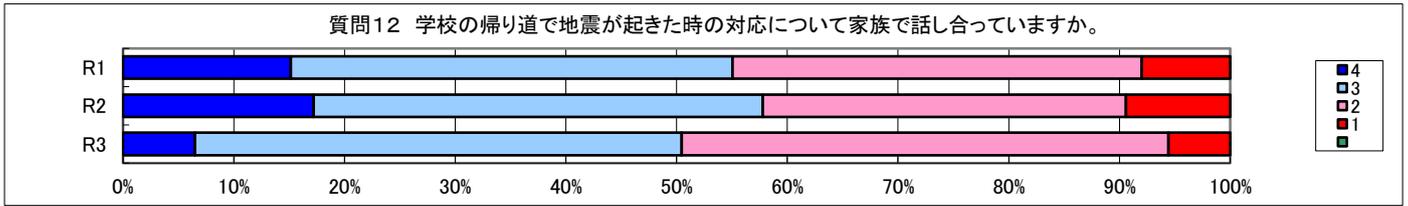


「開かれた学校づくり」の項目では、昨年度より4%の増加が見られました。コロナ架ではありましたが、保護者の皆さまにご理解やご協力をいただきながら、工夫して運動会やオープンスクールなどの行事を行えた結果と考えます。また「情報の発信」の項目においても、95%の評価をいただきました。今後も学校だより、学級通信、ホームページなどを通して子どもたちや学校全体の活動をお知らせしていきたいと思っております。また、川越町の広報やケーブルテレビなども活用し、子どもたちの様子を発信していきたいと思っておりますので、これらの情報をきっかけにご家庭で話をさせていただけたらと思っております。

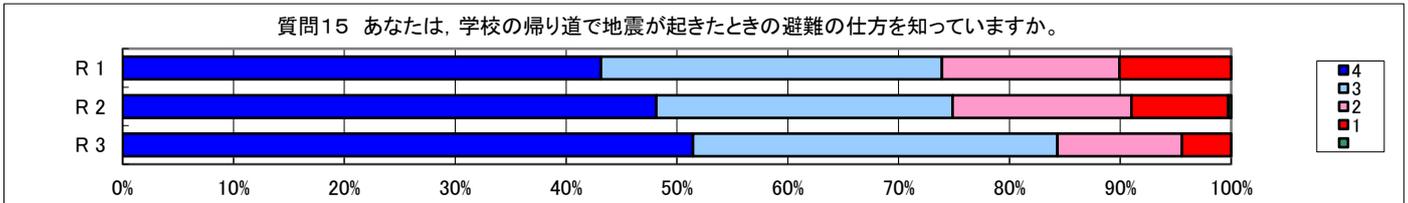
安全で安心な学校づくりの推進について

○緊急時の対応について

保護者アンケートの経年変化



児童アンケートの経年変化

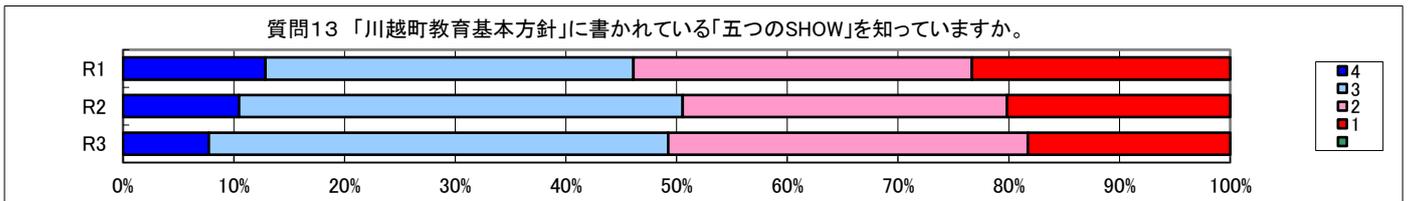


大きな災害に備え、学校では年間3回の避難訓練を行っています(地震・火事・津波)。今年度は2学期に「川北公園」への津波避難訓練も行いました。また「防災ノート」などを活用し、登下校時の避難についても具体的に指導をしたことで、児童アンケートでは「帰り道での避難」の「4」「3」の割合が昨年度より10%増加しました。しかし、保護者アンケートからは、各ご家庭における下校時の避難についての話し合いが十分でないことが伺えます。児童によって通学路や危険箇所はさまざまです。今後は、登下校時の緊急事態に身を守る方法をさらに具体的に指導していくと共に、各ご家庭でも、緊急時の避難方法や連絡の取り方などについて話し合いを進めていただけるよう、ワークシート等を利用して発信していきたいと考えています。

川越町教育基本方針について

○「五つのSHOW」について

保護者アンケートの経年変化



「五つのSHOW」については、昨年度並みの結果でした。「五つのSHOW」とは、「保護者が子どもに接するときの心得ですが、同時に、よりよい生き方のモデルを子どもに見せることにもなります。『SHOW』とは、『見せる』という意味です」(「川越町教育基本方針リーフレット版」より引用)と示されています。次ページに言葉を掲載します。川越町公式サイトで閲覧、ダウンロードできますので、詳しくはそちらをご覧ください。

五つの「SHOW」

SHOW 1…コミュニケーション能力を高めま「しょう」

SHOW 2…待ちま「しょう」

SHOW 3…疑問をもつように誘いま「しょう」

SHOW 4…思いやりにつながるように、家庭内のルールづくりをしま「しょう」

SHOW 5…感情に任せた暴言は、やめま「しょう」

## 【保護者アンケート記述欄に寄せられたご意見が多かったものについて】

自由記述欄に書いていただいたご意見が多かったものについての現段階での見解です。コロナの状況も含め、柔軟に、かつ効果的に考えていきたいと思っております。

### オンライン授業について

コロナの感染拡大により、9月の初旬から中旬にかけてオンライン授業を実施しました。職員にも児童にも初めての経験であり、手探りでの開始となりましたが、保護者の皆さまのご協力のおかげで無事に軌道に乗せることができました。このことについては、保護者の皆さまからも高い評価をいただくことができました。しかしながら、不意のトラブルに十分に対応できなかったことも多数ありました。また休校中以外でも、欠席時におけるオンライン授業への参加に対する要望もいただいております。コロナの状況が日々変化する中でも、子どもたちの学びが十分に保障されるよう、今回の成果や課題をもとに研修を重ね、さまざまな状況下に対応できるよう準備を進めていきたいと考えています。

### 読書活動について

上記のアンケート結果からも、読書への意欲が不足していることを心配されている保護者が多くいらっしゃるごことがわかります。学校では、毎週月曜日のSタイムに読書に取り組んだり、読書週間を設けたりして読書時間の確保や充実を図っています。今後も引き続き、図書室の環境整備やその環境と子どもをつなぐ取り組み（先生による読み聞かせや、子ども同士での本の紹介など）を進めていきます。また、「家庭読書」の習慣が身につくような取り組みや情報の発信なども考えていきます。

### 運動会・遠足について

運動会は、昨年度に引き続き内容を精選した上で、分散形式での午前中開催で行いました。コロナ禍において、児童や保護者の皆さまを守るために感染対策を工夫して開催できたことは、高い評価につながりました。来年度からも、同じような形式での開催を要望する声をいただいております。今後も、コロナの状況を踏まえた上で、どのような形式での開催がふさわしいか、最善の方法を検討していきます。

また遠足については、中止を惜しむ声をいただきました。予定されていた日程が、コロナ感染拡大の時期と重なり、今年度はやむなく中止となってしまいました。その分、感染が落ち着いた時期に、全校で川北公園への避難訓練を実施しました。また、校外学習を取り入れた学年もあります。来年度は、実施の方向で検討中です。

### おたよりの配布について

「おたよりなどの配布物が多いので、きょうだいで共有できるプリント（ほけんだより、給食だより、南小だよりなど）は1枚にできないか。」というご意見をいただきました。配布物は、できるだけ多くならないように留意しているところです。しかし、「南小だより・ほけんだより・給食だより・図書館だより」は、配布時に各教室で一緒に読んだり指導をしたりしていますので、一人一枚ずつ配布をしています。きょうだいで重複しているように感じますが、意図をご理解いただきますよう、よろしく願い致します。

この他にもたくさんのご意見をいただきました。

学校の配慮が足りなかった点に対するご意見・ご要望や本校の課題、学校の取組に対する応援など、さまざまな視点から貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。次年度以降の教育活動に生かしていきたいと考えています。今後とも本校教育にご理解・ご協力をお願いいたします。